

議会 ながいずみ



11月定例会

富士山南東消防組合設置を可決・・2

ズバリ！町政を問う

9人が一般質問・・・・・・・・4

まちかどインタビュー・・・・・・・・16

よいしょ！
～南幼稚園 もちつき～



QRコード

2016. 1.15
No.177

年4回発行(1・5・8・11月)

11月定例会

11月定例会は、11月30日から12月11日までの12日間の会期で開かれました。条例、補正予算などの13議案は、各常任委員会などで審議されたのち、原案どおり可決されました。ここでは、主な委員会質疑の内容を紹介します。



新たな施設（三島南田町）

消防力の強化

災害現場から最も近い消防署からの出動による現場到着時間の短縮や、組織体制の強化など、住民サービスの向上をはかります。

広域消防決まる

富士山南東消防組合
(長泉町・三島市・裾野市)の設置

質疑 市町の財産の取り扱いと債務は。
消防長 各市町が保有する現有の庁舎、車両などは、市町が保有し、組合に無償貸与とする。債務は、各市町が償還することとそれぞれ合意した。

質疑 議員構成は三島市5人、裾野市3人、長泉町2人となっているが、均等割で選出する意見はなかったのか。
消防長 当町から均等割の意見を出したが、調整協議の中で、一つの自治体が過半数を超えないことや、経費負担割合などを総合的に判断し、合意した。

質疑 経費負担割合で、広域当初3年間の基準、3年後の見直し基準は。
消防長 負担割合は基準財政需要額を基本とするが、28年度から30年度までの3年間は、経過措置として過去3年間の常備消防費や消防施設費の決算額の平均の割合とする。31年度以降は、基準財政需要額とし、社会情勢の変化などを勘案したうえで、3年ごとに見直しをすることと合意した。

質疑 主な内容は。
税務課長 当初見込みより、銀行業8千900万円、一般機器製造業6千700万円、医薬品製造業2千100万円の増額が主なものである。

法人町民税の増収



変更されるネーム

質疑 改修業務委託の業務内容は。
行政課長 公職選挙法改正に伴う選挙権年齢要件変更により、基幹住民基本台帳システム、期日前投票、当日投票の管理システムの改修業務、サーバーなどのハードウェア更新に伴う初期設定業務などを行うものである。

選挙人名簿システム

消防広域化に向けて

質疑 消防救急広域化事務費376万円の内訳は。
消防長 消耗品費として職員の装備品である消防手帳、職員証、被服ネーム表示、ヘルメット名称表示シールなど295万円で、修繕費としては、庁舎や車両の名称表示の変更費用81万円である。

27年度補正予算

※基準財政需要額…地方交付税の算定に用いるもので、必要な経費を合理的に算定した額。

景観条例を制定

美しい景観を未来へ

町民が誇りと愛着を持つ良好な景観を将来の世代に引き継ぐため、新たに条例を制定します。

質疑 町にとって良好な景観とは何か。
建設計画課長 良好な景観とは、地域の自然、歴史、文化などと人々の生活、経済活動との調和により形成されるものである。富士山と愛鷹山を望み、魅力と活力ある美しいまちを目指し町の価値を高める。

質疑 景観形成重点地区の候補地は。
課長 景観形成基本計画の中で候補地を9地区示している。このうち、県立静岡がんセンター周辺地区と、新東名長泉沼津インターチェンジ周辺地区の2地区は、景観計画の景観形成重点地区として定める予定である。

質疑 景観条例の周知の方法は。
課長 広報ながいずみ、ホームページ、窓口などで案内する。また、届出の代理人となる事業者には資料の配布を行う予定である。

建築物	高さ	15m以下（市街化区域）10m以下（市街化区域以外）
	敷地面積	1,000㎡未満
	延べ面積	1,000㎡未満
工作物	電柱・施設等	高さ 15m以下（市街化区域）10m以下（市街化区域以外）
		築造面積 1,000㎡未満
	橋梁	20m以下
	太陽電池モジュール	パネル面積 1,000㎡未満

質疑 条例による届出を要しない行為とは何か。
課長 主なものは次のとおり

待機児童の減少へ

質疑 今回の小規模保育事業所の整備で待機児童数は。
こども育成課長 12月1日現在、待機児童は108人。小規模保育事業所2ヶ所と認可外保育施設1ヶ所が新設されることにより、64人の受入が可能になる。現段階では、44人の待機児童が予想される。

工業用地整備

質疑 事業の場所、面積、進出予定企業は。
産業振興課長 富士長泉工業団地に隣接する学校給食センターの西側に位置し、面積は約1・1ha、町内に本社を置く物流企業が業務拡張のための進出である。

有害鳥獣防護柵

質疑 設置費補助金の増額の内容と防護柵などは。
産業振興課長 今後、3月末までの申請者の増が見込まれるため、認定農業者1件30万円、その他農業者3件30万円の計60万円を増額補正する。防護柵などは、電気柵、防護ネットや、音波などにより有害鳥獣の侵入を防止する装置のことである。



防護ネット

ズバリ!

町政を問う

◆9人が一般質問◆

- 1 藤村 郁人 議員**
 1. 火葬場の裾野市共同運営決断の判断基準は
 2. 雨水の放水路の設置を
- 2 小永井 康一 議員**
 1. いじめの予防と初期対応は
 2. 火葬場広域化予算審議の前に
- 3 杉森 賢二 議員**
 1. 地域産業のさらなる発展で強い経済を
 2. 健康と食文化のさらなる推進を
 3. 国内の姉妹都市・国際姉妹都市の連携は
- 4 大沼 正明 議員**
 1. フードバンクの環境整備を
- 5 栗原 睦明 議員**
 1. 住み良い町ながいすみ
 2. 住み良い町ながいすみ「施設編」
 3. まちの駅事業の推進を
- 6 宮口 嘉隆 議員**
 1. 高齢者の移動手段は
 2. 消防広域化と行政力は
- 7 植松 英樹 議員**
 1. 女性特有の疾病に対する取り組み状況は
 2. スポーツ合宿の受け入れ環境整備に向けて
 3. 地方創生と人口減少対策を
- 8 井出 春彦 議員**
 1. 長泉町に住みたい、住み続けたい町づくりは
- 9 土屋 誠 議員**
 1. 町長3期目後半の政治姿勢を問う

一般質問とは…議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題について、報告や説明を求めたり質問することをいいます。



藤村 郁人 議員



整備が検討されている火葬場

Q

裾野の火葬場予定地は最適地か

A

最後のお別れの場にふさわしい施設が実現できる

計画予定地は

問 裾野市と共同整備を目指す火葬場の場所は。

都市環境部長 現在の裾野市斎場のある裾野市今

里343・1で長泉町から直線10km、車での移動は約14km、25分程度の所である。

問 私の実走調査では、

14・7km、5回の車移動時間(23分、25分、39分、41分、29分)平均31・4分である。当局の25分程度との違いは。

部長 移動時間は利用度の高い通常の時間帯である。

気象条件と富士山噴火は

問 降雪や海拔は。

部長 現在地より約260mほど高地で、昨年度は数回降雪があった。塩化カルシウムを散布するなどの体制が整っている。26年2月の大雪では通行路の確保はされたが斎場の予約は日程変更された。

問 富士山噴火の影響は。

部長 富士山火山防災対策協議会は避難対象エリアを4分類しており、予定地と町内の一部地域とは同様の第4次避難対象エリアで火葬場建設の検討の上で高いハードルになっている。

移動のための補助は

問 やむなく近隣の火葬場を使用する場合は、町の経費負担を考えるか。

くらし環境課長 現在も補助はあるが、施設の都合で火葬できない場合に適用し、個人的な理由の場合は適用しておらず、今後も同様な対応を予定している。

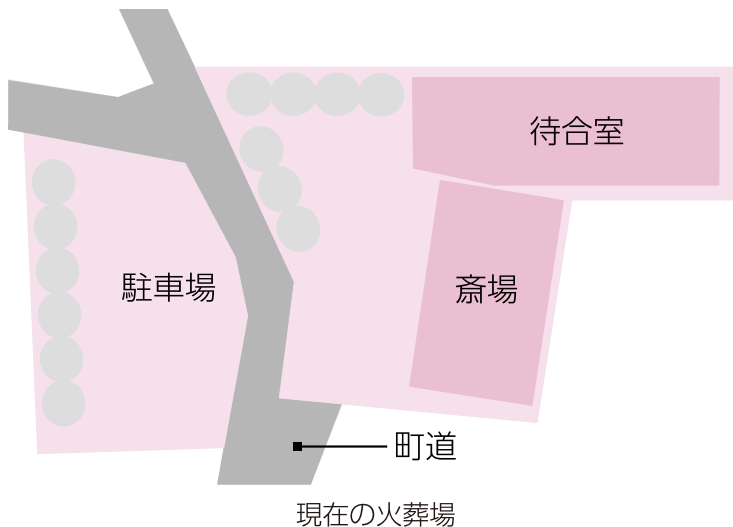
問 火葬場が遠方では参列者も不便。終焉の場所としてふさわしいか。

町長 現在は、通夜や葬儀とは違い、火葬に立ち会うのは遺族・親族など近親者のみである場合が多く、頻繁に利用される施設ではないので、問題

にならない距離だという声がある。裾野市と共同整備を行えば、プライバシーやバリアフリーに配慮した最後のお別れの場にふさわしい施設が実現できる。

問 降雪や噴火の影響が想定されている場所だ。さらに町から遠方となり火葬に参列しにくい場所柄となる。移行した後、将来にわたって町民に負担をかけると思われるが、見直す考えは。

町長 各判断のポイントで町政運営の舵取りを託された町長として、整理した上での決断であることをご理解いただきたい。



小永井 康一 議員

Q

火葬場現在地建て替えの可能性は

A

適地ではないと判断している

検討の詳細は

問 検討委員会では、現在地建て替え、町内移設整備、裾野市との広域共同運営、それぞれの具体的な概算額が示されたのか。

くらし環境課長 各案とも施設概要などが決定していない中で、概算額は示しようがない。しかし、現在の火葬場敷地では狭く、敷地の拡大が必要で、高額な費用が掛かるのではないかと。町内に新たに火葬場を建てる場合は、用地取得費、周辺環境整備などに多額の費用が掛かることが予想されることや、裾野市と共同で整備した場合は、用地費、土地造成、アクセス道路の整備、周辺環境整備などコストを抑えられることを示した。

問 予備炉を含め将来的に4炉必要とあるが、なぜ町外者の利用者数を含めて算出しているのか。

課長 墓地埋葬等に関する法律により町外者の火葬も応諾する義務がある。日本環境斎苑協会の算定式を用いて算出すると、37年以降は予備炉を含め4基必要となる。

問 地元区長から、過去に現地から移転して欲しいなどの陳情や要請があったのか。

副町長 区長から移転に関する要望や陳情を受けたことはない。しかし、現地周辺を取り巻く複数の関係区の方と意見交換を行った。その中で、「現状を受け入れているということと次の整備もどうかということとは別問題。」「今あるのだからそれでいいじゃないかと

いう考えはとんでもない。」「今の場所です新たな整備は地元地域として賛成できない。」との意見をつかんでいる。

問 隣接する土地1千㎡を購入確保して都市計画事務を進める動きがないのはなぜか。

副町長 1千㎡あればできるとするのは質問者の判断だと思う。火葬場としてふさわしい姿を望んだ時に、現在の場所は適地でないかと判断している。

問 私の積算結果では、敷地を1千㎡拡大しても6億3千万円で現地に建設できる。コスト面で広域共同運営と比較して実際にどちらが安いのか。

都市環境部長 現在の火葬場の敷地面積は、道路を挟んだ向かいの駐車場を含めて582㎡。一般

的に参考とする日本環境斎苑協会の算定式では、敷地規模は約4千500㎡から6千500㎡必要になり、1千㎡くらいの敷地では都市計画決定はできない。できない計画のものコストを比べることは意味がない。

問 バリアフリーにほど遠い場所に火葬場を整備しなければならない理由があるのか。

町長 遠いからバリアフリーではないということではなく、大切なことは施設の内容である。総合的な中で判断をした。



杉森 賢二 議員



毎年恒例長野県青木村のりんご狩り

Q

地域産業のさらなる発展で強い経済を

A

連携を強化し地元企業をサポートしていく

新たな産業政策を

問 地元企業との取り組みとその普及効果、産業の将来的な構想は。

都市環境部長 当町で製造された水力発電水車が

活用と農業分野での経済活動の好循環を目指す新たな展開を事業者と協働で考えていきたい。

問 高齢者に対し町内の交通手段の充実は。

住民福祉部長 高齢者の外出機会の拡大と社会参加の促進をはかるため、町指定路線バス、タクシー、長泉・清水循環バスを検討、75歳以上の在宅高齢者を対象に来年度より毎年5千円分の利用助成券を交付する予定。

問 小水力発電の進捗は。くらし環境課長 27年3月に民間事業者が桜堤に設置。さらに上流部に発電装置の増設を検討している。町は民間事業者と協働で再生可能エネルギーの活用を推進したい。

また、現在民間事業者よりわさび田付近で小水力発電を設置したいという構想の相談を受けているため、自然エネルギーの

問 本気の観光産業政策で鮎ヶ公園に大型バスを。

部長 公園整備に合わせジオパークの認知度なども考慮し、大型バス駐車場整備の可能性を考える。

Q

国内の姉妹都市・国際姉妹都市の連携は

A

信頼関係を保ち人的な交流を続けていく

姉妹都市交流

までどおり、双方の利益につながるような交流を継続していきたい。

問 ワンガヌイ市との交流計画は。

問 オリンピック・パラリンピックをきっかけに新たな交流の計画は。

問 長野県青木村との交流の今後は。

産業振興課長 宿泊施設利用費助成制度や「りんごの木オーナー制度」のさらなるPRに努めたい。また、交流はとも有意義なものであると認識しているため、今後もこれ

問 人的交流による友好関係発展を目指すため、国際交流協会と協議の上、同協会が実施している中学生語学研修の派遣枠拡大などに向け取

問 今後の、国内外問わ

問 人的交流による友好関係発展を目指すため、国際交流協会と協議の上、同協会が実施している中学生語学研修の派遣枠拡大などに向け取

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ

問 今後の、国内外問わ



備蓄食料のアルファ米



大沼 正明 議員

Q 生活困窮者支援に[※]フードバンク事業の利用を

A フードバンク事業の有効活用方法を考える

生活困窮者の現状は

問 27年4月生活困窮者自立支援法が施行された。当町への相談内容は。

住民福祉部長 所持金がなく、食事も事欠く緊急度の高い相談もある。

に、フードバンク事業推進委員会が開催される。町への相談解決の一つの手段として、連携を深めていきたい。

備蓄食料の提供は

問 食料の確保と提供は。

部長 生活保護申請中であれば、実施主体である県に緊急用食料の提供を依頼している。

問 当町の備蓄計画では、備蓄食料4万5千食の確保が計画されているが、現在の状況は。

地域防災課長 主食としてアルファ米、缶入りパン、おかゆ、ラーメン、パスタなどで約3万2千600食、副食として味噌汁約4千500食を備蓄している。備蓄計画は、県の算定方法を参考に27年2月に策定したもので、3カ年かけ計画的に備蓄食料を増量していく。今後備蓄の啓発をしつつ、本計画の数量の妥当性も検討していく。

問 町のフードバンク事業の理解は。

部長 町としてフードバンクを利用した事例はないが、長泉町社会福祉協議会が2回利用している。県内では、26年にフードバンクふじのくにが設立されており、12月に行政や関係団体の職員を対象

問 賞味期限が切れるアルファ米への対応は。

課長 町は、賞味期限の残期間が短いアルファ米を総合防災訓練のために希望する区に1区あたり50食入り2箱を配布しており、町独自で備蓄食料を賞味期限切れで処分する状況にはない。また、配布時に賞味期限などの保管上の留意点などを説明し、適正な管理をお願いしている。

いる。こうした中、現時点では、自主防災会役員のみを対象とした備蓄に対する補助は、公平性などの点から課題があり、補助制度に加える考えはない。

問 自主防災会役員を対象とした備蓄食料の防災資機材等整備事業補助要綱への追加の考えは。

総務部長 町は公助（公的機関によって提供される援助のこと。）として備蓄計画に基づき食料の確保を進めるとともに、住民には自助として7日分の食料備蓄を啓発して

※フードバンク事業…賞味期限が迫った食料品など、まだ安全に食べられるにもかかわらず処分されてしまう食料を生活困窮者や支援を必要とする人に適切に配る事業のこと。



栗原 睦明 議員



人気のマシンルーム

Q さらなる住み良い街を目指して

A 地域との協働により美化に務める

過去の質問に対しての対応は

問 25年8月の豪雨後の対策は。

工事管理課長 池田柵線の排水ポンプの発電機を調整した。また、長泉中学校周辺の道路側溝・集水ますの清掃などを実施し、状況改善に努めた。

問 幹線道路以外の町道において側溝整備の進捗状況は。

課長 25年8月の豪雨の被害状況を基に、町道263号線側溝改修工事、東幼稚園周辺の町道86号線や町道103号線で側溝改修を実施し、側溝のスリット化を推進した。

問 国道・県道沿いの歩道の雑草処理の状況は。

建設計画課長 国や県が管理する道路を、町が代わって管理することはない。地域住民が道路を安全・安心に通行できない現実もあるので、引き続き国・県へ強く要望する。

問 区民が雑草などを除去している。町の考えと今後の対応は。

課長 地域住民と行政が協働による活動は、美しい街づくりを目指す上で大変重要と考える。また、国・県の制度を活用し地域と協働の美化活動に努める。

Q 利用しやすい施設を目指して

A 現施設の運営は順調に推移している

健康拠点施設の今後と改善は

問 今後の運営方針は。

健康増進課長 町が管理運営しているが、民間のノウハウを活用した指定管理者制度は、サービスの向上を目指す上で施設の運営の柔軟性にも富むなど検討すべき事項である。

問 マシンルーム拡大の見解は。

課長 健康づくり活動を始めるきっかけづくりの一助を目的に設置した施設のため、レベルアップした内容の活動は、民間も利用いただきたいと考え、現時点での拡大は考えていない。

問 新たに設置された北側駐車場からの出入口の設置を。

住民福祉部長 ウォーキングコース利用者と駐車場からの入場者が混在することで、接触などの危険を伴うことから、新たな出入口の設置は考えていない。

問 玄関口のロータリー化と出入口を正面第一駐車場の中央に。

部長 ロータリー化は、混雑解消のメリットもあるが現施設の中では厳しい。また、出入口の変更も難しい。

その他の質問

・まちの駅事業



充実が求められる公共交通



宮口 嘉隆 議員

Q

高齢者の移動手段は

A

拠点を連結するサービスの向上をはかる

デマンド型町内全域循環バスを

問 少子高齢化・人口減少社会を迎え、生活の足である公共交通に対する考えは。

企画財政課長 高齢者が生活のため、自家用車を手放すことができない環境があり、公共交通の充実を望む声はある。公共交通利用者の減少が加速し、厳しい状況が続いている。地域コミュニティの発展には、必要不可欠な資源であり、バス交通の維持・継続、路線の確保が重要と考えている。

問 公共交通は利用者の減少が運賃の値上げや運行本数の減少の悪循環を生むが対策は。
総務部長 利用者が減少すると、事業者の収入が

減少し、コスト削減のため、便数の減少、サービスの低下など負のスパイラルが起こり、廃線・撤退の危機的状況に陥る。町は国庫補助対象路線に対し、路線バス運行維持補助金を交付し、財政的支援を行っている。

問 公共交通の縮小・郊外型開発で、自家用車を手放せない状況と、地方創生、コンパクトなまちづくりを目指す中、公共交通への考えは。
部長 自家用車を使用し

て生活してきた高齢者には、車の利便性が他の移動手段には代えがたいのが事実である。一方、将来も持続可能なまちづくりのためには、公共施設、医療・福祉施設など日常生活に必要な機能が集積されたコンパクトな都市

構造への誘導と、こうした拠点連結のための公共交通網のネットワークも必要となると認識している。したがって、ただやみくもに公共交通網の拡張をはかるのではなく、まちづくりと一体となった交通網の再選を行うことにより、高齢者の移動手段としての公共交通の充実もはかれると考えている。

問 気軽に乗り降りできる循環バスデマンド型運行をコンパクトシティの要素であると考えてるが当局の考えは。
部長 当町は他自治体に

比べ狭い町域にコンパクトな市街地が形成されているが、市街地内の道路幅員が狭くバス路線が限定されるなどの課題もある中、民間バスとの競

合を避け、現在、自主運行バスを循環させている。今後とも、御長屋線、駿河平線などの路線バスへの公的支援を継続しながら、現在進捗している都市計画道路整備を見据え、まずは、コンパクトなまちづくりと一体になった新たなバス路線誘導、循環バスの路線変更を検討していく。デマンド交通には、タクシーとの共存、地域の限定などのさまざまなルールづくりも含め、今後の地域の状況に応じて導入も考えていく。

その他の質問
・消防広域化と行政力は



植松 英樹 議員

子宮けいがん予防ワクチンを受ける みなさんへ

ワクチンを受けた後に
気になる症状が出たときは、
周りの大人に
すぐに相談しましょう

「ききめ」と
「起こるかもしれない体の変化」の
両方をちゃんと知しましょう



厚生労働省の子宮頸がん予防ワクチンリーフレットより

Q

子宮頸がんワクチン接種後の実態調査を

A

27年度中に、アンケート調査を実施する

ワクチン接種の経緯

問 子宮頸がんワクチン
接種の推奨の対応は。

健康増進課長 22年10月
から任意接種とし、女子
中学生を対象に接種券を
交付した。その後25年4
月から定期接種となり、
国の指針に基づき対象者

に接種券を郵送し接種を
勧奨したが、同年6月に
「積極的な接種勧奨を差
し控える」よう国から通
達があり、対象者にはそ
の旨を通知し、それ以後
は接種券の送付はしてい
ない。

問 副反応と思われる相
談事例は。

課長 3件あった。

問 相談体制の県や町で
の取り組みは。

課長 県では、健康福祉
部と教育委員会に相談窓
口を設置し、町では健康
増進課が窓口となり、県
と連携して対応している。

問 接種後の調査を早期
に行うべきでは。

住民福祉部長 3人の方
から相談を受けたことも
あり、他にも副反応の症
状がある方の有無を把握
するため、これまで子宮
頸がんワクチンを接種し
た方を対象に、27年度中
に接種後の症状のアン
ケートを実施する予定。

Q

がん検診受診率向上へ取り組み推進を

A

28年度から、がん検診を無料化する

乳がん検診

問 毎年の受診項目にな
い理由は。

健康増進課長 沼津医師
会や管内の市町と協議し
ながら、国の示す指針を
もとに、2年に1回公費
での受診を案内している。

問 受診率向上のため、
毎年案内は行うべきでは。

課長 公費による受診を
毎年実施することは考え
ていない。今後は、手法
を含め研究する。

問 県立静岡がんセン
ターを抱える町として、
さらなる受診率向上に向
け住民負担の軽減を。

町長 第4次総合計画の
後期基本計画で「がん検
診日本一の受診率」を目
指しており、28年度から
町が行う全てのがん検診
無料化を進める。

人口減少対策

問 通勤・通学で新幹線
利用者に対する支援は。

総務部長 三島駅に隣接
する当町の地理的優位性
を生かした、移住定住の
促進が期待できる事業と
認識しており、今後国勢
調査の結果をもとに、首
都圏への通勤通学者の実
態把握などに努め、研究
する。



民間活力導入調査中の桃沢キャンプ場



井出 春彦 議員

Q 住みたい、住み続けたいまちづくりは

A 第4次総合計画（後期）を着実に推進

伊豆半島ジオパークへの参加は

問 第4次総合計画の中での位置付けは。

産業振興課長 後期基本計画で、住民の郷土意識の醸成や地域づくりの活性化などとの結び付きを意識した「観光交流のまちづくりを推進する」施策として位置付けている。

消防団広報の充実

問 広報ながいずみに消防団コーナーを設ける考えは。

消防長 「消防団コーナーの常設」は紙面の関係もあり、今後は広報紙掲載の回数を増やすなど対応していく。

桃沢地区の整備

問 グラウンド西側の桃沢川土手に歩道を整備し、キャンプ場へ吊り橋を通す考えは。

健康増進課長 民間活力などの導入調査の中で施設の再配置を検討しているが、現時点では、グラウンドからキャンプ場までの動線を結ぶ吊り橋の設置は考えていない。

認定鳥獣捕獲等事業者制度と農業振興

問 制度活用に対する町の考えは。

産業振興課長 鳥獣による被害は、農業者の切実な状況に町としても心痛な思いであり、この新しい制度が効果的に活用できるよう、県や近隣市町、猟友会なども協議しながら、進めていきたい。

スポーツ振興のサポートは

問 世界のトップアスリートを目指して、町主導で強化合宿を組めないか

住民福祉部長 町が主導で強化合宿を組むことは考えていない。今後も全国大会出場選手への助成を積極的に進めるなど、高いレベルを経験できるよう支援をしていきたい。

問 桃沢野外活動センターの一部改修や温泉の導入は。

課長 温泉を導入する考えはないが、少人数利用への対応など利便性向上は、検討していきたいと考えている。

問 地元食材をワンデーシェフに。

課長 本来の目的は交流によるコミュニティ形成にあり、継続した取り組みが必要だと考えている。開設の要望や動きがあれば、協力していきたいと考えている。

※ワンデーシェフ…調理師免許がなくても、食品衛生責任者の指導のもと、ランチなどを作って売る運営方法。



土屋 誠 議員



国道 246 号の渋滞状況（南一色交差点）

Q

町長3期目後半の政治姿勢を問う

A

「教育支援」を新たに重点項目として追加

第4次長泉町総合計画

人口増の見通しは

問 前期基本計画の検証と後期基本計画の考え方は。

問 5年、10年、15年、20年後の見通しは。

問 工業団地西側、開発の考えは。

問 既存町道の拡幅・整備の考えは。

富士長泉工業団地

達成し、維持していく。

北部地域の道路整備を

町長 前期基本計画の検証は、成果指標の目標達成率70%以上が全体の65%を占めている状況などから、おおむね計画どおり進んでいると判断している。後期基本計画では、新たに「教育支援」を重点項目に加え、集中的に取り組む事業として重点プロジェクトを掲げた。また、施策の新設、統合をはかるとともに、住民満足度の成果指標も数多く盛り込んだ。今後この計画に基づき、町民が明るく元氣よく、いきいきと輝き、安心して暮らすことができるまちづくりを引き続き進めていきたいと考えている。

総務部長 策定中の町人口ビジョンでは、合計特殊出生率2・07を2020年までに達成し、社会動態が均衡で推移した場合の将来展望として、

年	人口
2020年	43,488人
2025年	43,854人
2030年	43,999人
2035年	44,036人

町人口ビジョン（案）

と増加した後、減少に転じるも、2060年には約4万3千人の維持を目指すしている。出生者数の将来展望は、26年度出生数477人を31年度までに5年間で70人程度増やし542人とするなどで、合計特殊出生率2・07を

パークゴルフ場設置

問 どのような地域を考えているか。

住民福祉部長 次年度以降にパークゴルフ場の整備に向けた調査を実施していく中で、立地条件、面積、土地の価格に加え、交通の利便性など、さまざまな視点で、適地の選定をしていきたい。

問 国道246号線から県立静岡がんセンター、工業団地などへ行ける新設道路の考えは。

都市環境部長 今後、新たな土地利用が見込まれる県立静岡がんセンター周辺地域や工業団地の拡充などにより予想される交通量の増加に対応するため、新設道路の可能性調査を行っている。しかし、さまざまな課題があり簡単に進む話ではない。今後一つ一つ整理していきたいと考えている。

追跡

あの質問はどうなった？

定例会で議員が出した一般質問は、まちづくりにどう生かされているのでしょうか。その後を追います。

質問

26年度で失効する住宅用新・省エネルギーシステム設置補助金の継続は。

答弁

継続に向け、補助対象・金額・期間など制度設計を行う。

そして

27年度から「LEDへの取り換え」を補助対象に加えた新たな補助金制度を実施している。

質問

地域住民を対象に、有害鳥獣駆除の勉強会を開催する考えは。

答弁

地域でできることを地域で行うため、鳥獣の生態を知り、問題点を把握し、集落の環境改善の必要性を理解する上で、勉強会としての講習会を実施したい。

そして

東部農林事務所・南駿農協と連携し、「集落ぐるみ鳥獣被害対策勉強会」を開催した。

長泉町では

住宅用新・省エネルギーシステムに補助金がでます。

環境負荷低減および地球温暖化の防止等の環境の保全に資することを目的に、太陽光発電システム、太陽熱高度利用システム、潜熱回収給湯器、高効率給湯器、家庭用天然ガスコージェネレーション及び高効率照明器具（LED）を設置した方に、その費用の一部を補助します。

補助対象期間

◎ 設置工事の完了日が平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 10 日まで



期待しています

私の要望・意見

三島駅を通るバスを増やしてください。路線バスは三島駅行きがあるものの本数が少ない。循環バスの本数は路線バスに比べて多いものの、三島駅を通らない。車文化の地域ですが、バス需要は潜在的に多いものと感じています。(学生、高齢者や車を所有していない世帯など)

(40代 男性)

町の健康診断で、2つのがん検診で再検査をすることになり、検査代の負担が大きかったです。一部でも町で負担してもらえたらいいと思います。

(50代 女性)

財政が健全であることは望ましいので、議会ですっかりチェックしていただき、一時的なものにならないようにしていただきたいと思います。

(30代 男性)

豊かで安全なくらしができるように、今後も町政と議論を進めてください。

(50代 男性)

学生にもわかりやすい内容のものを増やしてほしいです。

(10代 女性)

「ワンガヌイ市交流センターが27年8月に売却手続き完了」と書かれていました。私は小学2年生の時、姉妹都市親善交流旅行に参加して、交流センターに行きました。白い素敵な建物で2階にバスルームがあつて、びっくりしました。時代の流れで売却となり、とても寂しいです。国際交流の発展はどうなるのでしょうか。私たち若い人が頑張らなくてはと思うのです。

(20代 女性)

初めてじっくり目を通しましたが、わかりやすく、町政の目指していることがよく伝わりました。気になった項目としては、自治会未加入者の防災対策です。私の住むマンションも任意のため、3割程しか加入しておらず、定期清掃など大変な事もあります。加入のメリットをもっとアピールする必要があります。広報などに載せて欲しいです。

(30代 男性)

会議録もご覧下さい!

議会ながいずみでは、紙面の都合により内容を要約してあります。質疑・答弁の詳細は会議録に詳しく掲載されていますので、ぜひご覧ください。会議録は町民図書館・役場行政課・議会事務局にあります。また、町のホームページでもご覧いただけます。



◀会議録検索システムトップ画面

3月定例会は
3月1日(火)に
開会予定です。

インターネットで定例会をご覧ください

定例会の様子がインターネットで視聴できます。
定例会の開催時間帯には、生中継で配信しています。
終了後は、開催日の約5日後から録画されたものを視聴できます。



▲議会インターネット中継画面

まちかどインタビュー

転入者の声

◆どちらから長泉町に転入されましたか。

三島市

◆転入先に長泉町を選んだ理由は。

幼稚園への入園が順番待ちで、当時、長泉の幼稚園は順番待ちがなく入園できた。また、勤務先が徒歩圏内だったため。

◆今までの街と長泉町を比べて印象は。

子どもが遊べる場所が少なく、狭い印象がある。小学校の児童数が多いが施設は狭い。

◆町内のお気に入り場所は。

ウエルピア

桃沢キャンプ場

◆町に望むことは。

地元と転入者の交流事業・イベント開催。小中高のスポーツ振興。

(40代 男性)

ご意見ありがとうございました。

◆どちらから長泉町に転入されましたか。

沼津市

◆転入先に長泉町を選んだ理由は。

実家が長泉町のため、実家の近くへ引っ越ししました。

◆今までの街と長泉町を比べて印象は。

交通の便が良い上に、緑が多く住環境のバランスが整っている。

◆町内のお気に入り場所は。

桜堤の桜並木

◆町に望むことは。

コストコなどの大型ショッピングセンターの誘致。

(30代 女性)

わが町たんけんクイズ

ここはどこでしょう？

Vol.115



「〇なり神社」

ヒント：長泉中学校の近くです。

町内にあるジオポイントを出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。

応募方法

●はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいずみの感想を書いてお送りください（お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます。場合があります）。

※メ切は2月29日（月）消印有効です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先

〒411-8668

長泉町中土狩 828 番地

長泉町議会

広報広聴委員会

前回の正解は

「あ」でした。

(応募総数33通)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年は「安」と言う字が年の漢字になりました。この安は、不安などの言葉がありますが、安全・安心などの良い面もあります。

また、国は安全保障関係の法案を可決し、新たな方向に進みつつあります。長泉町議会では、安全・安心で住みよい街づくりを目指し議員一丸となつて活動してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

議会広報では、わかりやすい内容を目指し取り組みますので、今後とも愛読賜りますようお願い致します。

発行責任者

(栗原)

広報広聴委員会

委員長 栗原 睦明

副委員長 杉森 賢二

委員 山田 勝

植松 英樹

藤村 郁人

下山 哲夫

大沼 正明

小永井康一